

【レジメンNo】H-67

中津市立中津市民病院 がん化学療法委員会 <無断転用禁止>

Day1. 8. 15

- ① メインキープ【緑】 生理食塩液250mL /div
- ② メイン【赤-1】 生理食塩液50mL+☆デキサート注16.5mg /div 15分
- ③ メイン【赤-2】 5%ブドウ糖液100mL /div 30分
- ④ メイン【赤-3】 5%ブドウ糖液100mL+注射用水(溶解用)+カイプロリス /div 30分
- ⑤ ダラキューロ /皮下注 5分(腹壁部周囲の推奨範囲に)

Day2. 9. 16

- ① メインキープ【緑】 生理食塩液250mL /div
- ② メイン【赤-1】 生理食塩液50mL+☆デキサート注16.5mg /div 15分
- ③ メイン【赤-2】 5%ブドウ糖液100mL /div 30分
- ④ メイン【赤-3】 5%ブドウ糖液100mL+注射用水(溶解用)+カイプロリス /div 30分

Day22

☆デカドロン錠4mg 10錠(分1 朝食後)

※ダラキューロ投与開始1～3時間以内に内服

- ① ダラキューロ /皮下注 5分(腹壁部周囲の推奨範囲に)

【肝機能障害による減量基準】

※カイプロリス ベースライン時に慢性肝機能障害(軽度・中等度)を有する患者の場合
初回および以降の用量を25%減量で投与

【腎機能障害による減量基準】

※カイプロリス Ccr $\leq$ 15mL/minは休薬
透析患者の場合は、透析後に20mg/m²投与

【☆デカドロンの減量基準】

75歳以下の患者	開始用量 40mg/Body/週として 1段階減量 20mg/Body 2段階減量 12mg/Body 3段階減量 8mg/Body
76歳以上の患者	開始用量 デカドロンを週20mg/Bodyに減量 Day1. 8. 15. 22 ; デキサメタゾン20mg 1段階減量 12mg/Body 2段階減量 8mg/Body 3段階減量 中止

【副作用による減量基準】

※カイプロリス

血液毒性 (G3orG4)	好中球 $500/\mu\text{L}$ 以下、出血を伴う $\text{PLT}3\text{万}/\mu\text{L}$ 以下もしくは $\text{PLT}1\text{万}/\mu\text{L}$ 以下の場合 本剤を中止し、回復後、1段階減量で投与 標準投与量: $56\text{mg}/\text{m}^2 \rightarrow 1\text{段階減量}: 45\text{mg}/\text{m}^2 \rightarrow 36\text{mg}/\text{m}^2 \rightarrow 27\text{mg}/\text{m}^2 \rightarrow 20\text{mg}/\text{m}^2$
---------------	---

【検査等確認事項】

心臓に及ぼす影響	本レジメン開始前に心エコー・心電図検査、BNP、NT-proBNPの測定を実施
輸血に及ぼす影響	治療開始前に不規則抗体スクリーニング検査を含めた一般的な輸血前検査を実施すること。 不規則抗体を持たない患者でも偽陽性になることがあり、本剤治療中及び最終投与から6ヶ月後まで続く可能性がある。

【注意すること】

ダラキューロは臍から左右に約7.5cmの腹部皮下に、ダラキューロ約15mLを5分かけて投与を行う。
感染症への対策として、帯状疱疹の予防で抗ウイルス薬・PCP予防でST合剤の内服を行う

当院患者治療目的以外は
使用不可